

令和4年度 第6回磐田市上下水道事業審議会 議事録

日 時：令和4年6月30日（木）午前10時00分から午前11時10分まで

会 場：磐田市福田支所 3階 大会議室

出席者：委員6名

佐藤和美 委員、中野 純 委員、安間美恵子 委員、鶴藤美保子 委員、
松下隆彦 委員、山下秀樹 委員、

（欠席 3名 玉田文江 委員、永井新次 委員、柏原典子 委員）

事務局（環境水道部長、環境水道専門官、上下水道総務課長、上下水道工事課長、
上下水道総務課課長補佐、上下水道工事課課長補佐、上下水道総務課総務グループ
長、上下水道工事課下水道工事グループ長、上下水道工事課施設グループ長、上下
水道総務課担当）

傍聴者：0名（報道機関 0名）

進行：上下水道総務課総務グループ長

1. 開 会（省略）
2. 定足数の報告（委員総数9名中6名の出席により会議成立）
3. 会長あいさつ（省略）
4. 議 事
（1）答申書案について

事務局から水道事業に係る内容の説明の後、次のような質疑応答がされました。

委員	2ページのバックアップ機能等の強化ですが、具体的にどういうことか教えてください。4ページの下から4行目に「将来にわたり清浄、豊富、低廉な水道水」とありますが、豊富というよりも安定的に供給といった方がいいと思います。
事務局	バックアップ機能の強化についてですが、例えば旧磐田市と旧豊田町で水源が分かれています。こちらの水源を管路でつなげて一本化して、もし漏水が発生してもお互いに融通ができるような管路にしているということがバックアップ機能の強化ということになります。
事務局	4ページの豊富という表現よりも安定的の方が好ましいということに関してですが、「清浄、豊富、低廉」という言葉をセットとして使わせてもらいました。安定的ということについてもご意見として承りましたので、他にもご意見があれば今後修正していくことはできます。
委員	「清浄、豊富、低廉」という言葉は他にも使われているのですか。

事務局	<p>「清浄、豊富、低廉」という言葉があるので、そういう表現をさせてもらいました。安定的に供給が表現として適切ではあると思いますので、修正や加えていくことはできます。</p>
委員	<p>市民の方に対しては安定的な供給といった言葉の方が伝わりやすいと思います。</p>
事務局	<p>「清浄、豊富、低廉」は水道法に規定されていて、そこを引用して答申案に入れさせてもらいました。どういう表現がいいかは、委員の皆さんで決めていただければと思います。</p>
委員	<p>給水量が減っていく方向で豊富というよりも安定的の方がいいと思いました。</p>
委員	<p>安定的な供給の方が分かりやすい言葉だと思います。どういうところに報告するかで使い分けられていると思いました。</p>
委員	<p>水道事業については料金改定を見送って、今後どうしていくかを書いているので、どちらでも通じると思います。</p>
委員	<p>安定的な供給という方が私たちにとっては分かりやすいと思います。</p>
委員	<p>どちらかと言えば安定的の方が分かりやすいと思います。</p>
委員	<p>豊富という言葉を安定的な供給に変えていただくということでお願いします。</p>
事務局	<p>安定的な供給という表現とあわせて、清浄や低廉も分かりやすいように合わせて修正していくということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>そのように修正をよろしくお願いします。</p>
委員	<p>4ページの下に「逓増度の抑制や単一従量料金への移行も」とありますが、専門的で分かりかねるので説明をお願いします。</p>
事務局	<p>逓増度の抑制は、水を使えば使うほど料金の単価が高めに設定されているところをもう少し緩和しましょうという意味合いになります。単一</p>

	<p>従量料金はどれだけ使っても同じ単価ということです。水道料金は現在、口径別で料金を区分していますが、どの口径でどれだけ使っても同じ単価というのが単一従量料金です。多く使った方に多く料金をいただくというのは、一方では少量の方、単身世帯や高齢者世帯といった方への配慮ということもあります。昔から水は貴重な資源ですので、多く使った方からは料金を多くいただくという考え方で、逓増度を設けてやっている自治体が多くあったのですが、近年では使う人数や量も減ってきている中で、審議会の中で委員からご意見もあったように、一般的にはものを多く買えば安くなるという考え方もあり、逓増度や単一従量料金について記載させていただきました。言葉が一般的ではなかったり、分かりにくいということであればもう少し表現を工夫していく必要があると思います。</p>
--	--

事務局から下水道事業に係る内容の説明の後、次のような質疑応答がされました。

委員	<p>経費回収率が 100%を下回るとありますが、どうして使ったものをきちんと払わないのか、100%にならないのか不思議です。</p>
事務局	<p>経費に対する収入の率が経費回収率ですが、収められるべきものが収められていないので経費回収率が 100%にならないということではなく、もともとかかる経費に対してすべて賄えるだけの収入の料金体系になっていないという現状です。例えば、下水道使用料収入が 60～70 だとすると経費が 100 かかっていることになります。下水道使用料の料金体系がそのように設定されて、これまで運営してきているということになります。その料金体系をできるだけ経費回収率が 100%になるように少しずつ上げていきたいと思います。経費回収率が 100%になれば収支が同じということですが、現状では 60～70%ということになっています。</p>
委員	<p>実際使った金額がでますよね。その金額に対して計算されて料金を払っていると思っていたのですが、そういうことではないですか。</p>
事務局	<p>そのようにはなっていません。実際使った金額を計算して料金をいただくとすると、使用料単価を倍近くにしないといけなくなります。現状、使用料単価が 1 m³あたり 118 円で、かかる費用の単価が 200 円くらいになります。この 118 円と 200 円の差を少しでも減らしていくということで使用料単価を 135 円に引き上げるという案になっていますが、それを経費回収率ということでは表現しています。</p>

委員	<p>7ページ2-4の繰入金が「将来的に減少するものの」とありますが、どうして将来的に減少するのかということと、150円が「最低限行われるべき経営努力として示されている」とありますが、どこに示されているのか書いた方が分かりやすいと思います。</p>
事務局	<p>150円の最低限行われるべき経営努力として示されているとの記載について、どこで示されているか具体的に入れた方がということですが、その方が分かりやすいということもあると思いますので、追記という形であればそのようにさせていただきます。それから、繰入が将来的に減少ということですが、下水道事業がこれまで整備をしてきた中で借金をしてきていて、その返済額を一般会計で補填していますが、借金残高も返済額も年々減っていきますので、その減少があるという表現になっています。</p>
委員	<p>経費回収率の現状が100%を下回っていて、150円に向けて段階的に上げていくということですが、現状で150円だとすると経費回収率が何%、135円だと何%、135円や150円にしても経費回収率が100%にいかないなど、その率を入れた方がどうかということと、10ページの下水道事業については前回も申し上げましたが、下水道事業は費用がかかる事業で100%の整備はありえないと思いますので、市全体の污水計画の中で合併処理浄化槽も含めて市民負担のバランスを取りながら、今回は使用料を改定していくということを入れていただけるといいと思います。</p>
事務局	<p>污水処理で言いますと下水道以外に浄化槽も含めて污水処理ということになります。市全体の污水処理の考え方も入れた方がということですが、答申案に入れていくということであれば、考えていきたいと思いますので、委員の皆さんでご審議いただければと思います。</p>
委員	<p>150円がどこに示されているのかの具体的な説明や繰入金が減少していく要因の説明、経費回収率も現状64%ですがそのように数字も入れた方が分かりやすいのではないかという意見ですが、私はもう少し説明を入れた方が、誰がみても分かりやすいのではないかと思います。</p>
委員	<p>繰入金が将来的に減少するということはどういうことか不思議に思っていましたので、先ほど説明いただいた借金の減少に伴ってということを少し補足していただければ分かりやすくなると思います。</p>

委員	<p>そのあたりの修正をお願いします。汚水処理については、諮問が水道料金と下水道使用料のあり方に対する諮問ですので、その視点で答申をするということが大事だと思います。下水道使用料を考えるにあたって、汚水処理全体の中で合併処理浄化槽をふまえて検討してきました。その視点も大事だと思いますので、下水道使用料の改定に絡ませて汚水処理の在り方、合併処理浄化槽との施策のバランスも考えなければならぬということ、付帯意見に記述するのがいいと思います。</p>
委員	<p>答申は議会へ出すものですね。</p>
事務局	<p>答申は市長に対して提出していただくものになります。審議会でまとめた答申の内容を踏まえて、最終的に下水道使用料を変えていくかどうかを市の内部で検討して、変えるのであれば議会へ諮っていくという流れになります。</p>
委員	<p>議員の方はある程度分かった方がいると思います。公営企業の基本原則である独立採算が達成できないということを詳しく書くなら、グラフなりでこれだけ一般会計から繰り入れていると書けばいいと思いますが、限度があると思いますし、市長や議会に出すのであればある程度でいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>私たちが下水道使用料を考えると時に合併処理浄化槽もふまえて検討したという意思表示を入れるとしたら付帯意見かなと思って、先ほど申し上げました。諮問が水道料金、下水道使用料の諮問ですので、市の汚水処理行政に立ち入る必要はないと思います。</p>
委員	<p>行政に立ち入ることはないですし、審議会で出た意見で答申するので、市の一般会計から繰り入れているということは皆さん分かっていることだと思います。</p>
委員	<p>書くのであればこういうことを検討したということでもいいと思います。</p>
委員	<p>主婦感覚で税金がどのように使われているか、水道や下水道にどのくらい使われているのかという具体的なものが見ることができればいいと思ったのですが、私たちは市民税を払っていて水道を普通に使えるものだと思っていました。</p>

委員	<p>それでは、合併処理浄化槽との関係は、審議会で検討したという意味表明として付帯意見に入れていただくことでお願いします。</p>
事務局	<p>確認ですが、汚水処理の関係は付帯意見に入れていくということ。繰入金は減少するという理由を追記すること。最低限行われるべき経営努力の単価 150 円がどこから示されているかを具体的にすること。経費回収率については案として考えさせていただければと思います。</p> <p>終了</p>

5.その他(省略)

6.閉会(省略)